

緑豊かでゆとりと潤いのある快適な環境と美しい景観の創造をめざして

日造協

2020.3月

通巻 第552号

ニュース

Japan Landscape Contractors Association NEWS

発行：一般社団法人日本造園建設業協会 編集：広報活動部会 <http://www.jalc.or.jp>
〒113-0033 東京都文京区本郷3-15-2 本郷二村ビル4階 TEL:03-5684-0011 FAX:03-5684-0012

本号の主な内容

- 2、3面
- 【特集】第46回 全国造園デザインコンクール
審査講評 藤井英二郎審査委員長ほか
入選作品 国土交通大臣賞 古口ひかりさんほか
- 4面
- 【ふるさと自慢】静岡県 徳永 咲子（横浜植木株）
夏休みの夢のような内緒にしておきたい大崩海岸
【緑滴】東京都 中村 眞理（株石勝エクステリア）
植物のちから
「女性活躍を広げる造園・環境緑化産業界の役割をテーマに
造園・環境緑化産業団体若手研修交流会を開催
年度末労働災害防止強調月間 3/1～3/31

日造協主催 第46回

全国造園デザインコンクール



文部科学大臣賞と国土交通大臣賞をはじめ特別賞受賞者と審査委員で記念撮影

文部科学大臣賞 長野県須坂創成高等学校

国土交通大臣賞 古口ひかりさん（群馬県立大泉高等学校）

日造協は、第46回全国造園デザインコンクールの表彰式を2月15日、東京都千代田区二番町の東京グリーンパレスで開催。賞状の授与、受賞者による作品発表を行った。全国造園デザインコンクールは、造園空間のデザインと設計技術の向上を図ることを目的に日造協主催、（一社）ランドスケープコンサルタンツ協会、（公財）都市緑化機構、全国高等学校造園教育研究協議会共催、文部科学省、国土交通省、全国農業高等学校長協会、（公社）日本造園学会、NHKの後援で実施している。

第46回全国造園デザインコンクールは、「住宅庭園部門」に一般・大学47、高校137、「街区公園部門」に一般・大学24、高校68、「商業施設部門」に一般・大学14、高校15、「実習作品部門」に大学5、高校87、緑化フェア「みどりの広場」プラン部門に105（高校のみ）の合わせて、502点の応募があり、入選31点、佳作29点が選ばれた。

表彰式では冒頭、主催者より和田新也日造協会長があいさつ。受賞者へのお祝いとともに指導された先生方や関係者へ

の感謝、今後のコンクールの発展と社会への貢献に向けた期待を述べた。

次いで、鈴木憲治文部科学省初等中等教育局産業教育振興室教科調査官、五十嵐康之国土交通省都市局公園緑地・景観課緑地環境室長が祝辞を述べた。

表彰式では、特別賞の授与、審査委員長の藤井英二郎千葉大学名誉教授が講評を述べ、記念撮影。その後、第二部として受賞者による作品発表と意見交換を行った。

（2・3面に特集）



受賞者発表会・意見交換会のようす

特別賞以外の
受賞者にも

受賞者に各支部から直接表彰状を授与

全国造園デザインコンクールの表彰式は特別賞受賞者にお集まりいただき、賞状や盾の授与を行っています。他の受賞者へは郵送としていました。

しかし、可能な限り直接お渡ししようと、2016年から日造協支部を通じて授与を行っています。

今年は16支部、18校で、賞状の授



受賞者や応募した仲間、担当教諭、校長先生らと記念撮影 左から愛知県立猿投農林高等学校、熊本県立翔陽高等学校、岡山県立興陽高等学校、山梨県立農林高等学校、奈良県立磯城野高等学校

樹林

（一社）日本造園建設業協会理事
みずえ緑地(株) 代表取締役 正本 大



全国都市緑化ひろしまフェア ～ひろしまはなのわ2020～が始まります！

今年で37年目となる全国都市緑化フェアが2020年3月19日より広島で開催されます。テーマは♪「花笑（はなえみ）」ひろしまから花と笑顔と平和のわ♪です。

令和最初の緑化フェアとなります。前は平成9（1997）年に広島大学跡地を会場として開催されました。今回は全県一円で開催することや、開催期間が250日間というこれまでのフェアでは無い構成となっています。

◆

メイン会場は平成21（2009）年まで長年広島カープの本拠地として使用されていた広島市民球場跡地です。原爆ドームのすぐ北側に位置し、まさに広島市の中心地です。5月24日までを集中展開期間として、メイン会場はここで一旦閉幕します。

また、3月より11月23日までの期間は県内4カ所の公園協賛会場にてイベント等を行います。また、県内各所で行われるさまざまな緑化に関する約150を超えるスポットイベントを会場として展開して参ります。

◆

昭和20（1945）年、世界で初めて原子爆弾が投下され焼け野原となった広島では、「広島の地ではこの先75年は草木も生えない」と言われていました。放射能の影響に対する知見も乏しく、見えない恐怖から絞り出た言葉であったと思います。

その後さまざまな支えによって、街の復興が進められる中、平和記念公園が昭和30（1955）年に完成しました。それに並行し、昭和32（1957）年から2カ年にかけて供木運動（世界各地から頂いた植物での緑化取組）が進められ、平和記念公園や平和大通り

等の緑化が展開されました。

それから約60年の歳月を経て、頂いた植物を含め、守り育てられた樹木たちが広島の緑の回廊や骨格を形成しています。

また、原爆被害を受けながらも、現在も命をつないでいる約160本の「被爆樹木」も会場周辺に残されています。フェア会場から足を延ばし、街の緑の歴史にも触れていただければと思います。

◆

今から5年前に緑化関連団体で名を連ねて、県内すべての自治体に開催に関する要望書を提出して参りました。

構想が動き始め、業界としても計画の進捗を楽しみにしておりました。その矢先、平成30年7月、広島・岡山などで豪雨による大規模災害が発生し、至る所で甚大な被害を受けました。災害対応が優先されるのは当然として、フェア開催の延期なども検討されていました。

最終的に開催の決断がされ、実行委員会が平成31年1月に立ち上がり、設計・会場整備が並行して急ピッチで進められている状況です。

◆

メイン会場は11月には施設が撤去されることになります。この地が遠からず再度整備がされる時期を迎えることになりますが、多くの緑を育む集いの場が幾世にもわたり残されていくよう願っておりさまざまな自然災害が発生し、復旧・復興の繰り返しであった平成から令和に移り、ひろしまフェアも復興に向けた気持ちやきっかけをもたらすものであるよう、一員として整備、運営に努めて参ります。

第46回全国造園デザインコンクール 表彰状授与支部

支部	受賞者在籍高校
群馬県支部	群馬県立大泉高等学校
埼玉県支部	埼玉県立児玉白楊高等学校
山梨県支部	山梨県立農林高等学校
長野県支部	長野県須坂創成高等学校
静岡県支部	静岡県立静岡農業高等学校
愛知県支部	愛知県立猿投農林高等学校
滋賀県支部	滋賀県立湖南農業高等学校 滋賀県立八日市南高等学校

支部	受賞者在籍高校
京都府支部	京都府立農芸高等学校
奈良県支部	奈良県立磯城野高等学校
岡山県支部	岡山県立興陽高等学校
山口県支部	山口県立宇部西高等学校 山口県立田布施農工高等学校
香川県支部	香川県立石田高等学校
熊本県支部	熊本県立翔陽高等学校

与を行い、インターンシップや就業対策、製図や安全指導など、学校と協会との連

携などについての意見交換も行うなど、有意義な機会となっています。

第 46 回全国造園デザインコンクール

審査講評 入選作品

第 46 回全国造園デザインコンクール受賞者	
賞 部門	氏 名 学校名 学年
文部科学大臣賞	長野県須坂創成高等学校
国土交通大臣賞	住宅 古口ひかり 群馬県立大泉高等学校 1
造園学会会長賞	住宅 湯浅舞有子 長野県須坂創成高等学校 3
日造協会会長賞	実習 山 本 優 埼玉県立秩父農工科学高等学校 3
CLA 会長賞	住宅 栗田 嵩久 E & G アカデミー 東京校 1
学校長理事会長賞	街区 北澤 珠奈 長野県須坂創成高等学校 3
造園協議会長賞	プラン 小澤 舞友 山梨県立農林高等学校 1
広場プラン賞	プラン 小林アオイ 京都府立農芸高等学校 2
入選	住宅 信澤 茉央 群馬県立勢多農林高等学校 2
入選	住宅 菅野 誌保 埼玉県立児玉白楊高等学校 3
入選	住宅 河西 宏哉 山梨県立農林高等学校 3
入選	住宅 森 大 雅 滋賀県立八日市南高等学校 3
入選	住宅 山中 翔太 奈良県立磯城野高等学校 3
入選	街区 上原 彩奈 滋賀県立八日市南高等学校 3
入選	街区 佐藤 果穂 仙台高等専門学校 3
入選	商業 清水 梨沙 滋賀県立八日市南高等学校 3
入選	商業 岡 本 歩 長野県須坂創成高等学校 3
入選	実習 小原 桃子 岩手県立花巻農業高等学校 3
入選	実習 大西陽生郎 京都府立農芸高等学校 3
入選	実習 小 泉 蓮 三重県立四日市農芸高等学校 3
入選	実習 長岡 航平 北海道岩見沢農業高等学校 3
入選	プラン 神澤 光希 山梨県立農林高等学校 1
入選	プラン 小澤 舞友 山梨県立農林高等学校 1
入選	プラン 磯野 知香 滋賀県立湖南農業高等学校 2
入選	プラン 川崎 舞香 滋賀県立湖南農業高等学校 2
入選	プラン 金刺 和輝 静岡県立静岡農業高等学校 2
入選	プラン 前澤 知弥 静岡県立静岡農業高等学校 2
入選	住宅 松田 幸次 E & G アカデミー 1
入選	商業 橋本 冠斗 東京造形大学 1
入選	商業 前田 亘輝 秋田県立大学 3
入選	実習 都築 佑平 南九州大学 4
入選	実習 雨 宮 蓮 西日本短期大学 2
佳作	住宅 末吉 帆華 静岡県立静岡農業高等学校 3
佳作	住宅 小椎八重葵 滋賀県立湖南農業高等学校 3
佳作	住宅 藤原 武琉 奈良県立磯城野高等学校 3
佳作	住宅 前川 凌加 奈良県立磯城野高等学校 3
佳作	住宅 新木 優花 奈良県立磯城野高等学校 3
佳作	住宅 山下 緋桜 山口県立宇部西高等学校 3
佳作	街区 石原 椋人 長野県須坂創成高等学校 3
佳作	街区 川住 七海 長野県須坂創成高等学校 3
佳作	街区 田中 妙子 滋賀県立八日市南高等学校 3
佳作	街区 大西 宏基 京都府立農芸高等学校 3
佳作	商業 堀 比奈子 愛知県立猿投農林高等学校 3
佳作	商業 大東ゆたか 滋賀県立八日市南高等学校 3
佳作	商業 宮本ひより 熊本県立翔陽高等学校 3
佳作	実習 吉井 光葵 北海道岩見沢農業高等学校 3
佳作	実習 小久保 舞 三重県立四日市農芸高等学校 3
佳作	実習 中島 怜音 滋賀県立湖南農業高等学校 3
佳作	実習 伊藤 光稀 京都府立農芸高等学校 3
佳作	実習 今西 紅涼 香川県立石田高等学校 3
佳作	プラン 日迫 光星 滋賀県立湖南農業高等学校 2
佳作	プラン 棚屋 奈由 滋賀県立湖南農業高等学校 2
佳作	プラン 長尾日香莉 滋賀県立湖南農業高等学校 2
佳作	住宅 浦部 好美 E & G アカデミー 東京校 1
佳作	住宅 小林 理恵 E & G アカデミー 1
佳作	住宅 瀧川 雄太 (有)グリーン・プランテーション 1
佳作	街区 松 本 彩 名 城 大 学 4
佳作	街区 鈴木日奈子 長 崎 大 学 1
佳作	街区 福田 理恩 南九州大学 環境園芸学部 3
佳作	商業 田中 友理 福 井 大 学 3
佳作	商業 田中 優雅 北 海 道 大 学 1

※ピンク色の背景部分は特別賞



信澤茉央 群馬県立勢多農林高等学校



山中翔太 奈良県立磯城野高等学校



岡本 歩 長野県須坂創成高等学校



菅野誌保 埼玉県立児玉白楊高等学校



上原彩奈 滋賀県立八日市南高等学校



小原桃子 岩手県立花巻農業高等学校

感謝申し上げます。
高い評価を得た作品は
いずれもコンセプトが明確
で、斬新なアイデア、
利用する人々を想定した
細やかな配慮などがあり
ました。各学校におかれ
ましては、造園デザイン
や設計に関する知識や技
術に加え、生徒の気付き
を促したり、思考を深め
たりする指導をお願いす
るとともに、次年度も素
晴らしい作品に出会える
ことを御期待申し上げ、
講評とさせていただきます。



国土交通大臣賞
古口 ひかり 群馬県立大泉高等学校

■五十嵐 康之委員（国土交通省都市局
公園緑地・景観課緑地環境室長）
第 46 回全国造園デザインコンクール
へ素晴らしい作品を応募していただいた
皆様に感謝を申し上げます。また、入賞
された方々、誠におめでとうございます。
国土交通大臣賞は、高校生の部住宅庭
園部門から群馬県立大泉高等学校の古口
ひかりさんの作品が受賞されました。
暮らしの中心にある住宅において、残
りゆくものを創るという持続性を意識す
るとともに、層のように家族の思いを蓄
積させて空間を構成することを通して、
時代を超えた普遍的な庭の本質が表現さ
れています。また、家族と庭の成長を記
録と記憶に残すことや、どのように庭の
移り変わりを楽しむのかということに
も、心配りがなされています。
街区の景観形成、緑化協定を通した周
辺環境との連携、実用的なスケール感に
基づくレイアウトがなされていることも
高く評価され、心地よい庭と家族の暮ら
しが伝わってきます。
指導に当たられた先生方に心より敬意
を表しますとともに、素晴らしい作品を
応募していただいた皆様の益々の活躍を
ご期待申し上げます。

■三島 孔明委員
（(公社)日本造園学会理事）
応募作品には力作が多かったのです
が、日本造園学会会長賞には、新たな技
術開発に資する独創性、先進性を有する
作品として、高校生の部の住宅庭園部門
の長野県須坂創成高等学校・湯浅舞有子
さんの作品を選びました。
本作品は、庭木をカメラや通信機を使
ってモニタリングし、AI によって病

害虫の発生傾向や剪定が必要な枝を判定
するなど、IT 技術を活用して誰でも適
切に管理ができる住宅庭園のモデルを提
案するものでした。新しい技術を取り込
んだ独創的な発想は、未来的な住宅庭園
を提案するものであり、図面の表現力と
ともに高く評価されました。

■坂水 元也委員（全国高等学校造園教
育研究協議会理事長）
歴史ある全国造園デザインコンクール
に初めて審査員として参加させていただ
き、多数の素晴らしい作品を目にするこ
とができました。
全国農業高等学校長協会理事長賞は、
みんなの公園と題し、誰でも楽しめるよ
う車椅子の方の利用も考えたユニバーサ
ルデザインの作品でした。
全国高等学校造園教育研究協議会会長
賞は、「緑の広場」プラン部門から選ば
れました。緑化フェア開催地広島をよく
研究し、デザインに落とし込んでいまし
た。受賞作品は、絵画・芸術的要素に加
え、空間を把握しコンセプトを具現化し
た優れたデザインでした。

■渡辺 清美委員（全国高等学校造園教
育研究協議会副理事長）
本年度は一部応募要領の変更で戸惑い
もあったかと思いますが、立地条件を踏
まえた設計主旨やテーマをよく考え、時
間を掛けて丁寧に仕上げられた作品が多
数あり、高校生の意欲の高さを感じるこ
とができました。
本年度、農業校長協会理事長賞には、
街区公園部門で長野県須坂創成高校の北
澤珠奈さんの作品を選ばせていただきま
した。この作品は、公園周辺の環境を踏



河西宏哉 山梨県立農林高等学校



佐藤果穂 仙台高等専門学校



大西陽生郎 京都府立農芸高等学校



森 大雅 滋賀県立八日市南高等学校



清水梨沙 滋賀県立八日市南高等学校



小泉 蓮 三重県立四日市農芸高等学校



(公社) 日本造園学会会長賞
湯浅 舞有子 長野県須坂創成高等学校



(一社) 日本造園建設業協会会長賞
山本 優 埼玉県立秩父農工科学高等学校



(一社) ランドスケープコンサルタンツ協会会長賞
栗田 嵩久 E & G アカデミー 東京校



全国農業高等学校長協会理事長賞
北澤 珠奈 長野県須坂創成高等学校



全国高等学校造園教育研究協議会会長賞
小澤 舞友 山梨県立農林高等学校



緑化フェア「みどりの広場」プラン賞
小林 アオイ 京都府立農芸高等学校

まえ、誰にでも利用できる公園の計画がされており、設計者の優しさが伝わる作品です。

造園教育研究協議会長賞には、緑化プラン部門で山梨県立農林高校の小澤舞友さんの作品を選ばせていただきました。この作品は、開催地広島の情景を題材に調べ、テーマや主旨が明確でよく表現されていました。両作品とも、日頃の学習の積み重ねとともに観点や表現力の高さをを感じる作品でした。

■新畑 朋子委員 ((一社) ランドスケープコンサルタンツ協会技術委員会委員)

ひとつの庭が使う日によって、表と裏の逆転が起こるという大胆な発想を感じました。日頃は家の方を向いた庭ですが、週末など人が集まると家を背に通りに向いた庭として使えるようにしています。

この作品は、正面を持たない解放された使い方ができる住宅庭園として提案さ

れています。限られた場所を開放的に使うにはできるだけ囲いをしない方がいいですが、プライバシーを守ることも必要です。庭への入口を2箇所設けるとところに工夫が見られます。

近所の人が立ち寄り縁側に座ってひと時を過ごした昭和の古き良き時代を思い出させる、日常と週末での使い分けができるような工夫をしたい作品だと思いました。

■高梨 雅明委員 ((公財) 都市緑化機構専務理事)

緑化フェア「みどりの広場」プラン部門には、昨年を上回る 105 点の応募があり、いずれも力作ぞろいでした。その中で、緑化フェア開催地一広島の自然や景観、歴史や文化などを調べ、独創的なテーマを設定し、プランを描いた作品の多さが目を引きました。

受賞作品は、「神楽」が盛んな広島県

に着目し、演目「八岐大蛇」をモチーフとして各空間構成要素に意味性を持たせ、創造力豊かに全体をデザインしている点が高い評価を得ました。

実際に展示されると、地元広島で産出されない石材を含む当初プランとは多少趣が異なるかもしれませんが、国内外からの緑化フェア来場者に強い印象を与えることと思います。

■伊藤 幸男委員 ((一社) 日本造園建設業協会技術委員長)

今年度の日本造園建設業協会会長賞は、実習作品部門の山本優さんの作品を選びました。山本さんの作品は、里山の再生を現代的な形で実現するものでもあり、子供たちの自然に親しむ場として、使われていない林地を利用し野生動物との共存を図るというアイデアです。このことは、いま世界的に話題になっている S D G s の活動にも貢献するものです。

さらに、空間の利用方法を自分たちだけではなく、地域の利用者と一緒に検討した姿勢を高く評価しました。これからの若者たちに期待を抱く取り組みです。

■正本 大委員 ((一社) 日本造園建設業協会事業委員長)

前年度に比べ応募数が約 20% 増加しました。ご応募、ご指導いただいた教職員の方々を始め皆様に御礼申し上げます。時事・歴史・地域風土・集い・社会貢献・家族に対する思い等のメッセージを作品の中に込められているものも数多く見られました。力作揃いで審査に大変苦労いたしました。

これからも緑空間の設計をされる際は、成長した植物とどのように付き合っていくかも想像、見聞しながらチャレンジしていただければと思います。今回の作品づくりが将来の仕事や生活の糧となることを願っております。



長岡航平 北海道岩見沢農業高等学校



神澤光希 山梨県立農林高等学校



小澤舞友 山梨県立農林高等学校



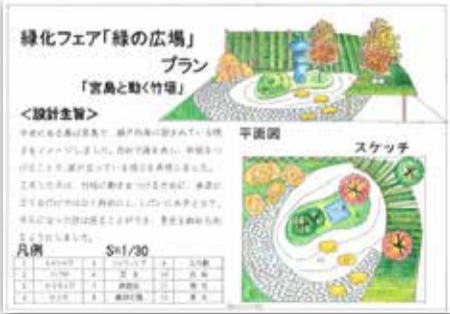
磯野知香 山梨県立農林高等学校



川崎舞香 滋賀県立湖南農業高等学校



金刺和輝 静岡県立静岡農業高等学校



前澤知弥 静岡県立静岡農業高等学校



松田幸次 E & G アカデミー



橋本冠斗 東京造形大学



前田亘輝 秋田県立大学



都築佑平 南九州大学



雨宮 蓮 西日本短期大学

夏休みの夢のような
内緒にしておきたい大崩海岸

石廊崎灯台 (南伊豆町)

静岡は、「晴れた見晴らしのいい日」「見晴らしのよさ」がとても分かりやすい県です。

◆
太陽の位置から東西南北を知るように、あちこちにある展望台はたいがい富士山を望んでいます(ノゾむ、で思い出したけれど、「望月さん」が多くて、苗字はともかく、海上の月の道を眺められる場所がたくさんあり、波に近づき過ぎなければ夜のドライブはとても



下田爪木崎の野スイセン

神秘的なはずです)。

3776mの富士山、2500mの深さのある駿河湾 (→沼津港深海水族館)、三保の松原、御前崎灯台、牧之原の茶畑、中田島砂丘、浜名湖、寸又峡の吊り橋と湖面、田園風景と天竜浜名湖鉄道…、あれ、伊豆が抜けてしまった。

◆
「ふるさと」静岡を出て今、ほんの1日帰るなら行きたいと思ひ当たる場所がいくつか、それでもほんとのところ人には内緒にしておきたい大好きな場所は、一昔前まで心霊スポットだとか言われていた、大崩海岸です。

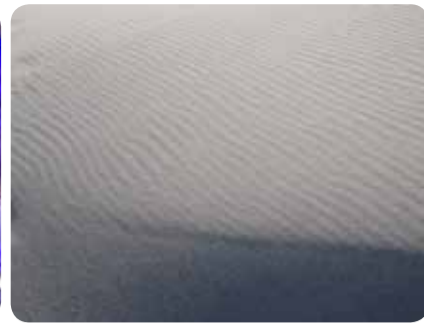


沼津港深海水族館



古い双眼鏡～御前崎灯台の資料室にて

焼津から静岡へ、県道416号線が走るこの急崖は、日本(太平洋側)ではその分布がとても珍しい、アルカリ岩で出来ているそうで、アルカリ岩というのが一体なんなのか、私には説明できないからネットに委ねるとして(海底火山活動の産物)、とにかくそのよく崩れたりする崖に、何軒かの喫茶店が建っています。大きなガラス窓に守られて、遥か富士



見晴らしのある喫茶店(県道416号大崩海岸)山、伊豆半島、駿河湾、寄せる波、弧を描くトンビと、遠いある日にラフカディオハーンが目をとめたかもしれない漁船を眺めながら美味しい珈琲が飲めます。

◆
小さな旅行でもし思い出したなら、夏休みの夢の中に潜り込むようなこの海岸に、ちょっと足を延ばしてみてください。
徳永 咲子 (横浜植木株)



植物のちから

現在私は世田谷区に本社を置き「みどりとともに」をスローガンに設計から管理までをトータルに請負う(株)石勝エクステリアにて、主に指定管理の事務を担当しています。

市への提出物や会社の伝票等の書類に追われながら指定管理の公園へ赴く事も多く忙しい日々を過ごしています。そんな日常の疲れた身体と心はいつも植物の“ちから”によって癒され、元気をもらっています。この世界から植物がなくなったら人間、動物は生きていけなくなると聞きました。それほどまでに恩恵を受け生かされている偉大な植物に尊敬の念さえ抱いてしまいます。



自宅の多肉植物たち

◆
多肉は、水はけの良い用土で良く日の当たる場所で育てます、水やりはがまんです。そして、お世話をしながら話しかけてあげるのです(変な人ではありません)。

◆
草花と会話ができれば一人前と教わりました。きっと私の期待に応え美しい姿を見せてくれるはずです。



素晴らしい植物

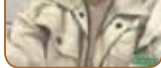
◆
ひと段落し植物を眺めながらお茶を飲んでいると、「ありがとう」という声が聞こえたような気がします(重ねて申しますが気は確かです)。

◆
少しでも植物のちからの素晴らしさを伝えることができるよう私なりに今後も努力していこうと思います。

◆
新型コロナの影響で予定が中止となってしまい、のんびり過ごした休日、久しぶりに植物のお世話をしました。庭のコンテナへ水をやり、花柄



摘み、病害虫のチェック、徒長枝の剪定等あつという間の楽しい時間です。



特に先日は多肉植物鉢の植替えをしました。近所のスーパーで売れずに寂しがっていた多肉ポット苗を購入し、我が家の多肉たちの仲間入りへ。

事務局の動き

【3月】
3(火)・広報活動部会
5(木)・造園技術フォーラム部会
10(火)・街路樹剪定士認定委員会(試験部会)
12(木)・第2回 造園技能者能力評価基準策定委員会
16(月)・ひろしまフェア庭園出展コンテスト審査会
・北京国際園芸博覧会日本国出展委員会
・北京博覧会外展実行委員会
17(火)・街路樹剪定士認定委員会
18(水)・財政・運営部会
19(木)・第37回全国都市緑化ひろしまフェア開会式
23(月)・建専連理事會
25(火)・運営會議
26(水)・総支部長等會議
・第2回通常理事會
【4月】
14(火)・植栽基盤診断士認定委員会
15(水)・事業企画部会
・事業委員会
16(木)・登録造園基幹技能者講習委員会(試験委員会)
21(火)・造園技術フォーラム
22(水)・総支部長・支部長 合同會議

23(木)・緑化フェア現地視察
27(月)・人材育成研修会(中部総支部)～28
30(火)・公園・緑地樹木管理士指導員研修会(中部総支部)

委員会等の活動

●財政・運営部会
◎2/3 令和2年度事業計画(案)、令和2年度収支予算等について審議
●広報活動部会
◎2/4 日造協ニュース2～5月号の内容等について審議
●技術・技能部会
◎2/5 人材育成研修会の開催、緑地育成工の積算体系について検討
●全国造園デザインコンクール等推進部会
◎2/15 第47回 全国造園デザインコンクール表彰式および事業計画について検討
●登録造園基幹技能者講習委員会(試験委員会)
◎2/12 今年度の採点と来年度の計画について審議
◎2/14 今年度の合格判定と来年度の計画について審議
●植栽基盤診断士認定委員会(試験委員会)
◎2/20 来年度の試験作成

日造協
新入会員のご紹介

社名 / 住所 ☎	代表者 / FAX
(株)矢口造園 矢口 光太郎 埼玉県北本市古市場 2-266 ☎048-591-4593 FAX 048-591-7856	

社名 / 住所 ☎	代表者 / FAX
(株)藍造園 宮下 良友 埼玉県熊谷市石原 142-3 ☎048-523-4119 FAX 048-525-1966	
(株)本田庭園 本田 準一 富山県高岡市戸出住吉 638 ☎0766-63-4128 FAX 0766-63-4528	

「女性活躍を広げる造園・環境緑化産業界の役割」をテーマに
造園・環境緑化産業団体若手研修交流会を開催

造園・環境緑化産業団体若手研修交流会の様子 (弘済会館)

2月14日、弘済会館において、造園・環境緑化産業団体若手研修交流会が開催されました。

交流会は、「女性活躍を広げる造園・環境緑化産業界の役割」をテーマに、第1部では、日造協の顧問でもあり、女性活躍推進部会長として、女性就業促進のため、さまざまな検討を行っている(株)淡窓庵代表取締役酒井一江さんにご講演をいただきました。

第2部は、パネルディスカッションを開催。酒井一江さんをコーディネーターに、パネリストとして、竹本祐子さん、鈴木愛子さん(一社)日本植木協会)、和泉

玲実さん((一社)日本造園組合連合会)、加藤 愛さん((一社)ランドスケープコンサルタンツ協会)、都村真子さん((一社)日本公園施設業協会)、小松恭子さん((一社)日本造園建設業協会)、茨木梨沙さん((一社)日本運動施設建設業協会)が参加し、各団体より活動状況についての報告が行われました。

その後、①団体における仕事の魅力、②団体における女性の働き方の現状と魅力向上のための今後の取り組みの2つのテーマについて、活発な議論が交わされました。

年度末労働災害防止強調月間

建設業労働災害防止協会の主唱で、3月1日から3月31日まで、「建設業年度末労働災害防止強調月間」が実施されます。年度末は、公共工事等多くの工事が竣工に向け、繁忙期となり、また、工事関係者、職種の出入りも多く、注意力が低下しやすい時期となっています。

このため、建設現場の安全衛生管理を徹底することを目的に年度末労働災害防止強調月間を展開。安全パトロールや墜落・転落災害防止対策の徹底など、企業の実情に応じ積極的な労働災害防止活動を求めています。

編集後記 新型コロナウイルス拡散防止の為イベントや会合が自粛となる中、今月号の広報活動部会も書面審査になりました。今まで体験した事のない事態に驚いています。フェイクニュースでトレットペーパーまで無くなるなんて、一日も早い終息を願います。



法定福利費の内訳を明示した標準見積書の活用により、法定福利費の確保を図りましょう！